



# 1月 たんぽぽぐみだよ!

尚徳福祉会 馬橋保育園



あけましておめでとうございます。お正月はご家族でゆっくりと過ごすことができましたでしょうか。本格的な寒さを迎えながらも、元気な子どもたちに会え、私たちも幸せな一年のスタートになりました。今年も子どもたちと保護者の皆様にとって、健康で笑顔あふれる幸せな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

早いもので、たんぽぽ組での生活も、残り3ヶ月となりました。心身ともに健やかに日々成長する子どもたちの可愛い笑顔と共に一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

## 2023年はうさぎ年!

2023年は卯年(うさぎどし)ですね。たんぽぽ組でも、おててを頭の上に持っていく「ぴょんぴょん♪」と真似っこする可愛い子どもたちの姿が見られます。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。たんぽぽの子どもたちもすくすくと大きく成長する一年になりますように!



1歳になります♪



## 自分でできるもん!

たんぽぽ組で過ごす日々も早10か月。子どもたちはおもちゃや生活用品の置き場をよく把握しており、「ないないしようね」と声をかけると「ないない〜」とおもちゃを棚に戻す姿が見られます。また、「お散歩いこうね」と声をかけると扉の前に集まり、自分の靴下を見つけ、真剣な顔で履こうとする姿もみられるようになってきました。「やってあげるよ」と声を掛けても一度スイッチが入ると絶対に自分でやりとげようとする姿に、成長を感じています。そのような時は無理せず見守り、様子を見ながら子どもに悟られないように手を貸すようにしています。「自分でできた!」という気持ちが自信に繋がり、子どもたちが色々なことにチャレンジしていければいいと思ひています。たんぽぽ組さんの毎日の成長が心から嬉しく思ひ今日この頃です♪

## 「だだこね」は自我の芽生え

子どもの日常の中で「やや!(やだ!)」や「いらない!」と首を横に振り、態度や言葉(一語文)で訴えてくる姿が徐々にみられるようになってきました。ご家庭でもそのような姿が時折見られるのではないのでしょうか。子どもたちは成長して中で愛されていることを実感し、また思いや欲求をありのままに受け止めてくれるという安心感を十分に満たされることで、自分を肯定する気持ちを育てていきます。そして、「認めてくれる・愛してくれる人たち」がそばにいると理解しているからこそ、自己主張の時期に入っていきます。一筋縄ではいかないとときもあると思ひますが、一緒に子どもたちの成長を大いに喜び、子どもたちの心に寄り添いながら見守っていききたいですね。

## 今月のわらい

戸外での活動を楽しみ、寒い時期を元気に過ごす。友だちや保育者の真似をしながら、やり取りを楽しむ。

### ~2022年たんぽぽ組の流行~

・おもちゃ部門

前期:ぽっとん落とし

後期:しかけ絵本・ブロック

お買い物ごっこ

・歌・ダンス部門

前期:おもちゃのチャチャチャ

後期:パプリカ・わあ~お!

エビカニクス